

2019年1月16日

## 当行行員の上級農業経営アドバイザー試験合格について ～県内金融機関初となる「上級農業経営アドバイザー」誕生～

武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）では、地域へのアグリビジネス支援に積極的に取り組んでおりますが、今般、日本政策金融公庫で実施する上級農業経営アドバイザー試験（2018年12月実施 第8回試験）に当行行員1名が合格し、県内金融機関初となる「上級農業経営アドバイザー」が誕生いたしましたので、お知らせします。

武蔵野銀行では、地元銀行として地域の農業ビジネスの発展に貢献していくために農業の専担者を配置。「農業」を基点として関連産業まで含めた地域活性化のため、農業生産者、関連産業、農業参入法人や、地域の農業振興への支援に取り組んでおります。

今後も当行では、地域の企業の皆さまの更なる成長に向けた支援を行ってまいります。

### 記

1. 「第8回 上級農業経営アドバイザー」合格者  
地域サポート部 成長分野推進グループ 所属行員1名
2. 県内の「上級農業経営アドバイザー」合格者（今回の合格者含む）  
2名（内訳：金融機関職員1名、その他1名）

### ※上級農業経営アドバイザーとは

「上級農業経営アドバイザー制度」は、農業経営アドバイザーの上級資格として2011年に日本政策金融公庫が創設。農業経営アドバイザーのうち、アドバイス活動に関する十分な経験を有し、難易度の高い経営課題に対して実践的なアドバイスが可能な、活動歴が3年以上の者を受験対象。

上級農業経営アドバイザーは、農業経営アドバイザーの模範として、その指導にリーダーシップを発揮するとともに、6次産業化や新規就農、異業種からの農業参入、ブランド化、海外展開、経営再建・事業再生等のより高度な経営課題に対して適切にアドバイスできる専門家として、農業者等への経営支援が期待されている。

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
地域サポート部 成長分野推進グループ 土屋、井野  
TEL (048) 641-6111 (代) 内線 2711、2710